	認定権者記載欄		
<u> </u> 様式第5-(イ)-②			
	· 0 冬笠 E 西笠 E 日 の 坦	ウィレス部ウカ註書(<i>(</i> (0)
中小正未信用体陕运身	[2条第5項第5号の規		
(宛先)野田市長		令和 年 月	日
	請者 所 在 均	th <u>.</u>	
·	<u> </u>		
	法人名又は商]	
	代表者職・氏々	Z	印
私は、表に記載する業を営んでい	<u>-</u>		
め、経営の安定に支障が生じており			
づき認定されるようお願いします。			
(表)		Г	
	指定業種に属するも	 の	 ↑類の細分類番号と
細分類業種名)を全て記載。当	該業種が複数ある場	合には、その中で、	最近1年間で最も
売上高等が大きい事業が属する	業種を左上の太枠に	記載。	
	記		
1 事業開始年月日	_	•	月 日
 売上高等 (「減少率」「割合」は小 B - A 		^{対点第1位まで記入)} 業種 の減少率	%
B ×100		<u> 来程の減り中</u> の減少率	
			
最近3か月間における全体の売上			<u>%</u>
A:申込時点における最近3か		年 月〜令和 業種の売上高等	年 月) 円
		<u>R種の光工商寺</u> D売上高等	
B:Aの期間に対応する前年の			
		業種の売上高等	<u> </u>
	<u>全体</u>	の売上高等	<u> </u>
		野自商第	号
申請のとおり、相違ないこと	を 認定します	令和 年	月 日
(注)信用保証協会への申込期			
		月 日まで	
			_
		野田市長 鈴木	、 有 印
(注1) 本様式は、指定業種と非指定	E業種を兼業している場	合であって、全体の売	 上高等に占める指定事業

- (注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の 売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用す る。
- (注2)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。